

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
1	テレワーク環境整備費	総) 改革推進室	災害・感染症など出勤困難な状況における事業継続性の確保や、働く場所にかかわらず仕事ができる環境を整備し、業務の効率化・生産性の向上を図るため、庁内におけるテレワーク環境を整備。	R3.3	R4.3	750,000	586,684	586,684	0	586,684	0	<p>【実施状況】 モバイル端末を1,000台導入</p> <p>【事業の効果等】 モバイル端末の導入により、新型コロナウイルス感染症等による出勤困難な状況に対応し、働く場所にかかわらず仕事ができる環境を整備することができた。また、モバイル端末の活用によるペーパーレス化により、業務効率化にも繋がった。</p>
2	公共交通確保緊急支援事業(第2期)	政) 総合交通計画部	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が著しく減少している乗合バス事業者及びタクシー事業者の安定的な事業運営の継続及び感染症拡大防止の推進を図ることを目的とした支援金の交付。	R3.5	R3.8	178,000	171,715	171,715	0	171,715	0	<p>【実施状況】 市内に営業所を置く乗合バス事業者及びタクシー事業者に対し、乗合バス1台あたり4万円、タクシー1台あたり2万5千円の支援金を交付。(交付率:乗合バス100%、タクシー98.6%)</p> <p>【事業の効果等】 市内に営業所を有するほぼ全ての事業者に対して支援金を交付したことで、安定的な事業継続及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の推進を図ることができた。今後も、経済活動の回復などの社会情勢に応じた支援が必要と考える。</p>
3	文化芸術活動再開支援事業	市) 文化部	文化芸術活動において、劇場、ホール、ライブハウス、ギャラリー等の施設使用料を補助することで、文化芸術に携わる方々(施設関係者、アーティスト等)の活動再開を支援。	R2.10	R4.3	280,000	231,402	231,402	0	231,402	0	<p>【実施状況】 公演行事3,046件、展示行事354件、計3,400件へ支援金を交付。</p> <p>【事業の効果等】 支援金により、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた文化芸術に携わる方々の活動再開に繋がり、また、文化芸術に係るイベントが実施されることにより、市民の鑑賞機会確保につながった。</p>
4	観光施設利用促進費	市) 文化部 ス) スポーツ部 経) 観光・MICE 推進部	新型コロナウイルス感染症の影響により、札幌市を訪れる観光客数が大きく減少していることから、観光客の誘客を図るため、札幌市内観光施設の入場料を1か月無料化。	R2.7	R4.3	292,000	114,000	114,000	0	114,000	0	<p>【実施状況】 R3.11.20~12.19の間、市内9施設の入場料等を無料にするキャンペーンを実施し、延べ約34万人が利用した。 対象施設:もいわ山、羊ヶ丘展望台、大倉山展望台、テレビ塔展望台、札幌オリンピックミュージアム、札幌ドーム展望台、時計台、豊平館、本郷新記念彫刻美術館</p> <p>【事業の効果等】 アンケートでは、「地元に住んでいるがなかなか来る機会がなかったので良かった」といった声があった。新型コロナウイルスの影響により来札幌観光客数が大きく減少する中、市民を中心に市内観光施設の魅力を改めて体感していただける機会となったと同時に、観光客数が増加し、観光需要の喚起を行うことができた。</p>
5	地域コミュニティ施設運営管理費	市) 文化部	地域コミュニティ施設(区民センター10館、地区センター24館、コミュニティセンター2館)における感染拡大防止のため、施設が必要となる手指消毒液及び施設消毒液を調達。	R3.3	R3.9	8,000	2,830	2,830	0	2,830	0	<p>【実施状況】 交付実績:2,830千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため手指消毒液及び施設消毒液にかかる費用を支援したことで、市民にとって安心した施設利用ができ、また管理者にとっても安定した施設運営をすることができたことで、感染拡大防止に寄与することができた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
6	文化施設感染症対策	市)文化部	文化施設（札幌市民ギャラリー、札幌市資料館、札幌市時計台、札幌市豊平館、旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮）における感染拡大防止のため、施設で必要となる手指消毒液及び施設消毒液を調達。	R3.3	R4.3	476	300	300	0	300	0	<p>【実施状況】 各施設で使用する手指消毒液、施設消毒液の購入により、感染症対策を強化した。</p> <p>【事業の効果】 市民が各施設へ安心して来場できる環境を整えることができた。</p>
7	その他体育施設運営管理費	ス)スポーツ部	体育施設等（35施設）における感染拡大防止のため、施設で必要となる手指消毒液及び施設消毒液を調達。	R3.3	R4.3	24,000	12,961	12,961	0	12,961	0	<p>【実施状況】 体育施設等（35施設）における感染拡大防止のため、施設で必要となる手指消毒液及び施設消毒液を調達。</p> <p>【事業の効果等】 物品の購入を実施したことで、体育施設等での感染症対策を強化することができた。</p>
8	スポーツ大会感染症対策補助金	ス)スポーツ部	スポーツ大会において講じる新型コロナウイルス感染症対策への補助。	R3.3	R4.3	22,000	4,623	4,623	0	4,623	0	<p>【実施状況】 申請：66団体、210大会、給付対象額7,720千円 給付：45団体、102大会、給付額3,280千円 未実施（大会中止等）：21団体、108大会、4,440千円</p> <p>【事業の効果等】 申請があったもののうち、約半数がコロナの影響によって大会そのものが中止となり、予算執行率は低かったものの、多くの問い合わせがあるなど、一定のニーズがあったことは確認できた。</p>
9	社会福祉施設等施設整備費補助金	保)障がい保健福祉部	障害者支援施設等において、感染が疑われる者が複数発生して多床室に分離する場合に備え、感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化を推進。 また、感染拡大のリスクを軽減するため、ウイルスが外に漏れ出ないよう陰圧室の設置に係る費用を補助、さらに居室ごとに窓がない場合等にも定期的に換気ができるよう換気設備の設置に必要な費用について補助を実施。	R3.3	R4.3	94,000	17,423	17,423	11,614	5,809	0	<p>【実施状況】 多床室の個室化1件、陰圧装置設置1件について補助を実施。</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染が疑われる者が複数発生して多床室に分離する場合に備え、感染が疑われる者同士のスペースを空間的に分離するための個室化や、ウイルスが外に漏れ出ないよう陰圧室の設置に係る費用を補助した。</p>
10	高齢者施設における新型コロナウイルス検査支援費	保)高齢保健福祉部	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、介護施設等（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム等）の職員に定期的なPCR検査を実施。	R3.2	R4.3	307,000	145,644	145,644	0	145,644	0	<p>【実施状況】 高齢者施設等の従事者に対し、定期的なスクリーニング検査を実施。</p> <p>【事業の効果等】 重症化リスクの高い高齢者への対策を強化するため、施設職員等に対して定期的なスクリーニング検査を実施することで、陽性者の早期発見、集団感染防止に繋がった。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
11	障がい者施設における新型コロナウイルス検査支援費	保) 障がい保健福祉部	重症化等のリスクが高い障がい者支援施設・障害児入所支援施設において、市が主体となって定期的・予防的な検査を実施（行政検査を除く）。	R3.2	R3.9	38,000	15,755	15,755	0	15,755	0	0	<p>【実施状況】 27事業所において、延べ6,479名の検査を実施（令和3年4月～6月分）。</p> <p>【事業の効果等】 検査を実施したことで、障がい者施設における感染者の早期発見が図られ、集団感染防止につながった。</p>
12	子ども・子育て支援交付金	子) 子ども育成部、子育て支援部	地域・子ども・子育て支援事業（放課後児童健全育成事業、利用者支援事業者、延長保育事業、子育て短期支援事業、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業）におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援。	R3.3	R4.3	387,500	298,146	298,146	123,094	75,081	99,971	0	<p>【実施状況】 ・放課後児童健全育成事業所250か所 ・利用者支援事業施設（20施設）、延長保育事業（467施設）、地域子育て支援拠点事業（34施設）、一時預かり事業（395施設）、病児保育事業（6施設）、子育て援助活動支援事業（1施設）に対して、スクや消毒液等の備品購入費や職員のかかり増し経費について補助を行った。</p> <p>【事業の効果等】 ・マスクやアルコールの購入等、感染拡大防止対策に係る支援を行うことで、コロナ禍においても運営を継続することができた。 ・補助を実施したことにより、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な感染防止対策を図ることができた。</p>
13	保育対策総合支援事業費補助金	子) 子育て支援部	保育所、幼保連携認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設における新型コロナウイルス感染症予防体制強化を支援。	R3.3	R4.3	356,500	255,018	255,018	170,400	84,618	0	0	<p>【実施状況】 ・札幌市内の保育所等（668施設）に対して補助を実施し、保育所等における園児、職員の新型コロナウイルス感染拡大防止の取組を支援することができた。</p> <p>【事業の効果等】 ・補助を実施したことにより、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な感染防止対策を図ることができた。</p>
14	児童福祉事業対策費等補助金	子) 子育て支援部、子) 児童相談所	児童養護施設等（児童養護施設、母子生活支援施設、乳児院、自立援助ホーム、ファミリーホーム、里親、児童家庭支援センター、児童相談所、一時保護所、ひとり親家庭支援センター）における新型コロナウイルス感染症予防体制強化を支援。	R3.3	R4.3	77,480	60,634	60,634	50,260	10,374	0	0	<p>【実施状況】 ・母子生活支援施設（5施設）及びひとり親家庭支援センターで使用するため、アクリル板や空気清浄機などの感染対策の備品や手指消毒液を購入。 ・児童養護施設等に対するマスク・消毒液等の衛生用品、感染防止備品の購入、人件費のかかり増し経費等に補助を実施した。</p> <p>・母子生活支援施設（5施設）及びひとり親家庭支援センターで使用するため、アクリル板や空気清浄機などの感染対策の備品や手指消毒液を購入。</p> <p>【事業の効果等】 ・飛沫感染防止や接触感染のリスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。 ・上記補助の実施により、各施設等における新型コロナウイルス感染症の予防体制を強化した。 ・飛沫感染防止や接触感染のリスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。</p>
15	児童福祉施設等感染症対策事業	子) 子ども育成部	フリースクールにおける新型コロナウイルス感染症予防体制強化を支援。	R3.3	R4.3	6,400	2,085	2,085	0	2,085	0	0	<p>【実施状況】 ・9施設に対して、マスク、アルコール消毒液等の感染防止対策の備品等の購入に係る補助を実施。</p> <p>【事業の効果等】 ・補助を実施したことにより、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な感染防止対策を図ることができ、感染拡大期においても不登校児童生徒に対する支援を継続することができた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
16	児童福祉施設等感染症対策事業	子) 支援制度担当部	保育所、幼保連携認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設における、マスクや消毒液等の衛生用品、感染防止備品の購入費、人件費等のかかり増し経費の補助業務（873施設分）の実施。	R3.3	R4.3	25,100	35,396	35,396	0	35,396	0	<p>【実施状況】 当該補助事業の申請受付、問い合わせ対応、審査等の業務について外部に委託。</p> <p>【事業の効果等】 業務の一部を外部に委託することにより、遅滞なく当該補助事業の業務を行うことができ、施設の新型コロナウイルス感染症対策を支援することができた。</p>	
17	小規模事業者持続化サポート支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた小規模事業者等の持続的発展を支援するため、販路開拓・生産性向上等の取組に対する補助金を支出。	R2.5	R4.3	90,000	36,512	36,512	0	36,512	0	<p>【実施状況】 349事業者に対し、計36,512千円の補助金を支給した。</p> <p>【事業の効果】 コロナによる影響を受けつつも、販路拡大等に取り組む小規模事業者に対し、国の「小規模事業者持続化補助金」に連動した補助金を支給し、その負担を軽減した。</p>	
18	繁華街感染防止対策支援事業	経) 観光・MICE推進部	道内外からの観光客の来訪が多いすすきの地区における、感染リスクを低減させる取組を支援するため、実施団体への事業補助を実施。	R2.5	R4.3	949,000	95,960	95,960	0	95,960	0	<p>【実施状況】 ・すすきの地区等の接待を伴う飲食店等に対して感染防止対策に要する経費を補助 ・店舗単位抗原定量検査受検費用の補助を実施 ・「店舗単位抗原定量検査」を定期的に受検している店舗で陽性者が確認された場合、店舗の事業者に対し、店舗消毒費用等を支援 ・ハロウィンにおける感染予防等の啓発活動を実施</p> <p>【事業の効果等】 感染防止対策の取組への助成により、すすきの地区等の接待を伴う飲食店の感染防止対策基準が向上し、地区全体の感染拡大の防止に寄与した。また、検査の受検を促進する取組により、接待を伴う飲食店からの感染拡大の防止に寄与した。</p>	
19	市内宿泊促進キャンペーン事業	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ宿泊需要を喚起し、宿泊事業者を中心とした幅広い関係事業者の業績向上を図り、外出自粛により著しく影響を受けている観光産業全体の回復を促すため、宿泊事業割引や宿泊者向けクーポンを発行。	R2.7	R4.3	5,230,000	2,273,884	2,273,884	0	2,273,884	0	<p>【実施状況】 観光産業の早期回復を図るため、宿泊割引および宿泊者向けクーポンの配布、それに係るプロモーションを実施。</p> <p>【事業の効果等】 多くの観光客が当該事業を利用したことで、宿泊需要の回復や観光関連事業者当の業績向上に、一定程度寄与することができた。</p>	
20	繁華街感染防止対策協力支援金支給事業	経) 観光・MICE推進部	すすきの地区等の飲食店等に対し、営業時間の短縮要請等を行ったことから、この要請に応じる市内事業者への協力支援金を支給（要請に応じた事業者への支援金及び事務経費）。	R2.11	R3.6	6,980,000	610,352	610,352	0	175,968	434,384	0	<p>【実施状況】 R3.1.16～2.15における営業時間短縮等の要請に伴い、要請に協力いただいた事業者に対し協力支援金を交付した。（R2年度に交付が完了しなかった521施設に交付）</p> <p>【事業の効果等】 支援金の交付により、新型コロナウイルスの影響を受けた飲食店等の営業継続を支援した。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
21	商業者グループ販売促進支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルスの感染拡大により、経営上大きな影響を受けている飲食業や小売業等の売上回復を図るため、これらの業種を営む事業者が共同して取り組む「デジタル」や「オンライン」を活用した販売促進事業を支援。	R3.4	R4.3	510,000	398,804	398,804	0	398,804	0	<p>【実施状況】 札幌市内で事業を営む100店舗以上により構成された13グループの販売促進事業を採択し、合計398,804千円の補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 独自アプリにより、商品券の購入から店舗での決済までをデジタルで完結させるスキームとしたグループや、市内の特定の業態（ラーメン店・鮎屋・バー等）で構成されるグループなど、新たな商業者グループが結成される契機となり、今後の商業活動の活性化に向けて効果的な取り組みとなった。</p>
22	中小企業経営支援費	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症により経営等に影響を受けている事業者に対しセーフティネット保証等の認定や融資相談、雇用相談、税など幅広く相談可能とする総合窓口（ワンストップ相談窓口）を設置。	R3.4	R4.3	106,000	92,705	92,705	0	92,705	0	<p>【実施状況】 融資や経営相談に加え、感染拡大防止や納税等に係る相談を一元的に受け付ける「事業者向けワンストップ相談窓口」を開設運営し、計16,612件の相談対応を行った。</p> <p>【事業の効果】 一般的な経営相談にとどまらず、コロナに関連する各種助成金や支援策等の案内を行うことで、急速に多様化した事業者の相談ニーズに対応することができた。</p>
23	中小企業ウィズコロナ対応支援	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた中小企業の事業再構築（新分野進出、業態転換等）を行うために要する経費の一部を補助。	R3.5	R4.3	302,000	11,856	11,856	0	11,856	0	<p>【実施状況】 予備申請と本申請を合わせて186件を受け付け、計11,856千円の補助金を支給した。</p> <p>【事業の効果】 コロナにより事業環境の変化に対し、新分野への進出や業種転換等に取り組む市内事業者に対し、国の「事業再構築補助金」に連動した補助金を支給し、その負担を軽減した。</p>
24	宿泊施設感染症対策事業	経) 観光・MICE推進部	宿泊事業者に対し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にかかる消耗品等の購入費用を助成することで、観光客が安心して札幌を訪れていただける環境を整備。	R3.3	R4.2	91,000	87,737	87,737	0	87,737	0	<p>【実施状況】 ○宿泊施設感染症対策等支援補助金 補助件数：124件</p> <p>【事業の効果等】 非接触対応設備などの感染症対策を中心に、宿泊施設が取り組む備品購入や設備投資に対し支援することで、来札幌観光客にとっての安心・安全な旅の提供に寄与できた。</p>
25	市内誘客促進事業	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症の影響からいち早く回復し、札幌市の観光需要回復につなげることを目的として、市内宿泊施設業界団体が行う誘客促進の取組への支援。	R3.3	R4.3	1,023,000	973,931	973,931	0	973,931	0	<p>【実施状況】 市内宿泊施設業界団体が行う誘客促進の取組への支援を実施。</p> <p>【事業の効果等】 多くの札幌市民が当該事業を利用したことで、市内誘客の促進に一定程度寄与することが出来た。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
26	国内観光振興	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンドの需要が見込めない中、国内観光市場の拡大が重要となっており、従来の旅のスタイルとは異なる新たな旅行市場を開拓する等の目的で、ワーケーションなどの新たな旅行スタイルの推進や学校向けの教育旅行プログラムの造成及び教育旅行用の貸切バス料金の助成等を実施。	R3.3	R4.3	155,000	66,664	66,664	0	66,664	0	<p>【実施状況】</p> <p>観光客誘致を目的に、WEBやSNSを活用し道内外に向けたプロモーションを実施した。また、新たな旅のスタイルによる誘客を目的とした、札幌の特徴を活かしたワーケーションの魅力発信や、教育旅行誘致を目的とした、SDGs体験型プログラムの造成及び貸切バス料金の助成等を実施した。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>①観光客誘致プロモーション：著名人等を活用し、SNS、YouTube等でも道内外に向けて札幌観光の魅力発信したことにより、また札幌の魅力をあまり知らない新規顧客層に対して、札幌の魅力を発信することができた。</p> <p>②ワーケーション発信：道外からクリエイター等を招聘して実施したモデルツアーの様子や、市内コワーキングスペース、宿泊施設情報等を掲載したWEBサイトを制作したことにより、札幌でのワーケーションのイメージを訴求することができた。</p> <p>③教育旅行誘致：新学習指導要領に対応したSDGs体験型プログラムを造成することにより、学校現場からのニーズに対応することができた。</p>	
27	ワークフェスさっぽろ開催費	経) 雇用推進部	感染症による影響で減少した求人及び増加した求職者に対応し、感染症対策を図りながら企業と求職者をマッチングする機会を確保するため合同企業説明会を開催。	R3.4	R4.3	22,000	21,351	21,351	0	21,351	0	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対面式開催2回、オンライン開催1回 ・来場者数：延べ629人 ・参加企業：延べ171社 <p>【事業の効果等】</p> <p>アンケート調査では求職者及び企業とも満足度が非常に高く、対象者のニーズに概ね応えられており、本事業の主目的である新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者等と企業とのマッチング機会創出に寄与した。</p>	
28	さっぽろ給付金付き再就職支援事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルスの影響により、離職等を余儀なくされた求職者に対し、給付金付きの座学研修及び職場実習を実施し、再就職を支援。人手不足職種へのキャリア転換を促し、職場実習を通じて介護職等に就職した場合は、就職準備金を支給。	R3.4	R4.3	141,000	125,374	125,374	0	125,374	0	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込者数：433名(定員500名) ・就職決定者数：186名(うち正社員69名) <p>【事業の効果等】</p> <p>参加者の就職率は43%に上り、新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者等に対して、就業機会の提供をはじめとした手厚い就職支援を実施できたものと思慮される。</p>	
29	事業者感染対策協力支援一時金支給事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染拡大に伴う営業時間短縮や往来・外出自粛の要請等により影響を受けた市内事業者を支援するため、2020年11月から2021年3月までのいずれかの月の売上減少率が対前年比30%以上50%未満の市内事業者に対し、1事業者当たり10万円の支援金を支給。	R3.3	R4.1	800,000	242,831	242,831	0	242,831	0	<p>【実施状況】</p> <p>1,232事業者に対し、合計123,200千円の一時金を給付。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>飲食店等の関連事業者に対する北海道の支援金(道特別支援金A)を補完する給付を実施したことで、市内事業者に対する営業時間短縮や往来・外出自粛の要請の影響の緩和につながる取り組みとなった。</p>	
30	コールセンター感染症対策支援事業	経) 産業振興部	市内コールセンター事業者に対し、新型コロナウイルス感染防止対策を行うための消耗品の購入費用を助成。	R3.3	R4.3	18,000	15,250	15,250	0	15,250	0	<p>【実施状況】</p> <p>市内コールセンター事業者75社に、新型コロナウイルス感染防止対策を行うための消耗品・備品の購入費用を助成。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>感染防止対策・換気対策を行うための消耗品・備品の充足に寄与したほか、市内コールセンター事業者への感染症対策に対する改めでの意識醸成を図ることで、感染拡大防止につながった。</p>	

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
31	青少年科学館運営管理	教) 生涯学習部	札幌市青少年科学館において、コロナ禍においても継続的な市民の生涯学習活動を支援し需要喚起を促すために事業実施の支援として、無料キャンペーンの実施。	R3.1	R3.12	17,000	2,797	2,797	0	2,797	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>すべての来館者（中学生以下は常時無料）を対象に展示室観覧料の無料化を実施。（実施期間：R3.12.1～R3.12.12）</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>無料キャンペーンにより、13,861人（前年同月比325%増）の観覧客の来館を促進した。</p>
32	学校施設環境改善交付金	教) 生涯学習部	札幌市立の小学校、中学校、高等学校の各学校から回線を一旦集約してインターネットに接続する方式から、学校から直接インターネットへ接続する方式に変更するための改修。	R3.3	R4.1	304,320	210,028	208,655	59,202	149,453	0	1,373	<p>【実施状況】</p> <p>札幌市立の小学校、中学校、高等学校の各学校から回線を一旦集約してインターネットに接続する方式（札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校が10Gbpsのインターネット帯域を共有する方式）から、学校から直接インターネットへ接続する方式（各校が1Gbpsのインターネット帯域を占有する方式）に変更。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>インターネット接続方式の変更に伴い、インターネット回線が増強されたことにより、新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖時に双方向の遠隔授業等を実施することが可能となった。なお、学習者用デジタル教科書の活用等により、ネットワーク回線の利用増が見込まれることから、今後もネットワークの利用状況に注視し、必要に応じた対応に取り組む。</p>
33	文化芸術振興費補助金	教) 生涯学習部	生涯学習施設（札幌市生涯学習センター、札幌市青少年科学館、札幌市民ホール）における新型コロナウイルス感染症の予防対策強化として、消毒液を購入。	R3.3	R4.3	3,000	315	315	156	159	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>3施設で使用するための手指消毒液を購入。（購入実績：314,848円）</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>各施設に手指消毒液を設置したことで、来館者への感染予防及び感染拡大対策を図ることができた。</p>
34	生涯学習施設感染症対策	教) 生涯学習部	生涯学習施設（札幌市青少年山の家、札幌市定山溪自然の村、札幌市月寒公民館）における新型コロナウイルス感染症の予防対策強化として、消毒液を購入。	R3.3	R4.1	1,000	196	196	0	196	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>3施設で使用するための手指消毒液を購入。（購入実績：196,386円）</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>各施設に手指消毒液を設置したことで、来館者への感染予防及び感染拡大対策を図ることができた。</p>
35	学校保健特別対策事業費補助金	教) 生涯学習部	札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校において新型コロナウイルス感染症対策のために必要な衛生資材の購入費用や、感染症対策を徹底しながら教育活動を実施するための費用、夏季休業期間短縮により研修機会を逸した教職員の研修等に係る費用を支援。	R3.3	R4.3	406,400	387,239	387,239	193,619	193,620	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>市立学校に新型コロナウイルス感染症対策のために必要な衛生資材の購入費用や、感染症対策を徹底しながら教育活動を実施するための費用、夏季休業期間短縮により研修機会を逸した教職員の研修等に係る費用に係る予算配分を実施。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>予算配分を実施したことで、各学校の実情に応じ、感染症対策を行いながらと教育活動を実施することができた一方、学校によって執行率に差があるため、活用事例の共有等、さらなる執行率の増加に向けた方法に検討を要するものと考えられる。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
36	教育支援体制整備事業費補助金	教) 生涯学習部	札幌市立幼稚園において新型コロナウイルス感染症対策のために必要な衛生資材等を購入。	R3.3	R4.3	4,500	4,499	4,499	2,245	2,254	0	<p>【実施状況】 市立幼稚園に新型コロナウイルス感染症対策のために必要な衛生資材等の購入等に係る予算配分を実施。</p> <p>【事業の効果等】 予算配分を実施したことで、各幼稚園の実情に応じ、感染症対策を行いながらと教育活動を実施することができた。</p>
37	緊急雇用創出事業	総) 職員部	新型コロナウイルス感染症の影響により就業の機会を失った方への雇用の場を確保するため、会計年度任用職員を雇用。	R3.4	R4.3	218,000	167,285	167,285	0	167,285	0	<p>【実施状況】 令和3年度からの新規任用者として77名を任用。令和2年度からの継続任用者29名を含め、合計106名を任用した。</p> <p>【事業の効果等】 令和2年度事業実施において把握した課題を踏まえ、令和3年度は応募資格の拡大や積極的な周知を行ったことにより、令和2年度（任用実績49名）と比較し、より多くの方々の就労機会を確保できたものと評価している。</p>
38	大学等課外活動感染症対策支援	政) 政策企画部	大学等の課外活動に由来する新型コロナウイルス感染症の拡大機会を抑制しつつ、安心して課外活動を実施するために必要な環境整備を促進し、コロナ禍における大学等の学生の活動の正常化を図るため、札幌市内にキャンパスを置く大学及び短期大学に支援を行うもの。具体的には、大学及び短期大学が公認する課外活動に必要な感染症対策備品等の購入経費に対する補助を行う。	R3.6	R4.3	23,000	15,122	15,122	0	15,122	0	<p>【実施状況】 25大学中、18大学から交付申請があり、申請があった全大学に対して支援金を交付。</p> <p>【事業の効果等】 各大学に感染症対策備品の購入を補助したことにより、安心して課外活動を実施できる環境整備を促進し、コロナ禍における学生活動の正常化を図ることに寄与したと考えられる。</p>
39	地域女性活躍推進交付金	市) 男女共同参画室	コロナ禍により孤立し不安を抱える女性に対し、生活支援物資の配布、相談・支援機関等へつなぐとともに実態把握を実施。	R3.7	R4.3	10,000	9,912	9,912	7,434	2,478	0	<p>【実施状況】 ・困難を抱える女性の相談窓口として、匿名で気軽に相談できるLINE相談窓口を開設。実施期間中に442件の相談を受けた。 ・NPO法人と連携し、生活支援物資等の配布イベントを10回開催。来場者には声掛けを実施し、お困りごとについて聞き取りを行った。 ・イベント来場者にアンケートへの回答を依頼し、実態把握を行った。</p> <p>【事業の効果等】 ・SNS相談窓口における相談者は、具体的な解決策を得ることよりも、話を聞いてもらうことで満足感や安心感を得る傾向にあり、継続した相談体制の継続は、女性の不安解消の一助となっている。 ・本事業で関わった女性の中には、すぐにご自身の状況話すのではなく、相談員やスタッフとある程度関わりをもってから、お悩みを話す方が一定数おり、孤立状態から抜け出す契機となっている。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
40	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	保) 総務部	新型コロナウイルス感染症の影響により、自立相談及び住居確保給付金申請の件数が増大していることから、札幌市生活就労支援センターステップ(自立相談支援機関)の相談支援員の増員及び本市会計年度任用職員の雇用により、体制強化を実施。	R3.4	R4.3	32,109	31,129	31,129	23,346	7,783	0	0	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3年度新規相談数：14,970人 ・R3年度住居確保給付金相談数：2,346人 ・R3年度住居確保給付金新規申請数：1,372人 ・R3年度住居確保給付金新規支給決定件数：1,165人 <p>【事業の効果等】</p> <p>R2年度に引き続き住居確保給付金の相談数及び申請数は高止まりの状態が続いたが、札幌市生活就労支援センターステップ(自立相談支援機関)の相談支援員の増員及び本市会計年度任用職員の雇用により、大きな支障を来すことなく、相談受付から支給決定までの一連の業務を行うことができた。</p>
41	第一号被保険者介護保険料の減免に係る事務費用(介護保険会計繰出)	保) 高齢保健福祉部	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減収または死亡・重篤な傷病を負った被保険者介護保険料の減免を実施する。	R3.5	R4.3	46,000	37,509	37,509	0	37,509	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>減免決定件数 5,215件 減免決定額 267,644,340円</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、減免に該当する可能性のある世帯に対し、もれなく申請を行っていたため、申請書等を個別に発送の上、専用コールセンターを設置。専用コールセンターでは、減免の制度等に関する問い合わせや、提出された申請書に係る不明点等の確認を行った。これらの対応が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への幅広い周知及び滞りのない事業運営に繋がった。</p>
42	障害者総合支援事業費補助金	保) 障がい保健福祉部	障害福祉サービス事業所等が、新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した場合において、必要なサービスを継続して提供できるよう支援。	R3.4	R4.3	60,000	54,464	54,464	31,825	22,639	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>188事業所に対して補助を実施</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等において、必要なサービスが継続して提供された。</p>
43	障害者総合支援事業費補助金	保) 障がい保健福祉部	介護ロボット等の普及により、介護業務の負担軽減等を図り、働きやすい職場環境の整備を推進するため、障害者支援施設等が介護ロボット等を導入する際の費用について補助。	R3.4	R4.3	12,000	11,380	11,380	7,986	3,394	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>12事業所に対して補助を実施</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>介護ロボット等の普及により、介護業務の負担軽減や新型コロナウイルス感染症拡大防止が図られ、働きやすい職場環境が整備された。</p>
44	国民健康保険料の減免に係る事務費用(国民健康保険会計繰出)	保) 保険医療部	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減収または主たる生計維持者が死亡・重篤な傷病を負った被保険者の国民健康保険料減免を実施するための事務費用。	R3.5	R4.3	29,000	26,311	26,311	0	26,311	0	0	<p>【実施状況】</p> <p>◎減免決定世帯数 9,391件 ◎減免決定額 1,353,990,010円</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、減免に該当する可能性のある世帯に対し、もれなく申請を行っていたため、申請書等を個別に発送の上、専用コールセンターを設置。専用コールセンターでは、減免の制度等に関する問い合わせや、提出された申請書に係る不明点等の確認を行った。これらの対応が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への幅広い周知及び滞りのない事業運営に繋がった。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
45	後期高齢者医療保険料の減免に係る事務費用（後期高齢者医療会計繰出）	保）保険医療部	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少または主たる生計維持者が死亡・重篤な傷病を負った被保険者の国民健康保険料減免を実施するための事務費用。	R3.5	R4.3	1,100	258	258	0	258	0	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎減免決定世帯数 1,209件 ◎減免決定額 76,456,700円 <p>【事業の効果等】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、減免に該当する可能性のある世帯に対し、もれなく申請を行っていただくため、申請書等を個別に発送の上、専用コールセンターを設置。</p> <p>専用コールセンターでは、減免の制度等に関する問い合わせや、提出された申請書に係る不明点等の確認を行った。これらの対応が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への幅広い周知及び滞りのない事業運営に繋がった。</p>	
46	発熱外来体制強化事業	保）保健所	感染拡大期において増加が見込まれる、発熱患者等や新型コロナウイルス感染症の疑い例に該当する患者の検査に対応可能な発熱外来を設置する医療機関を確保するため、発熱外来を設置する医療機関に、実施内容に応じた補助金を支給。	R3.6	R4.3	350,000	569,000	569,000	0	569,000	0	<p>【実施状況】</p> <p>新たに発熱外来の体制を整えた医療機関や、令和2年度に発熱外来を設置し令和3年度に発熱外来の体制を強化した医療機関計187施設に対して補助を実施。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>発熱外来の新規設置や体制強化が行われたことによって、より多くの発熱者を受診及び検査に繋げることができ、必要な人が必要な医療を受けられる体制を作ることができた。</p>	
47	時間外勤務手当	保）保健所	新型コロナウイルス感染症への対応のため、感染症対策本部医療対策室の運営、宿泊療養施設への従事、医療機関・検査機関との調整など多岐にわたる業務を時間外まで実施することにより、円滑に業務を進めることを目的とし、新型コロナウイルス感染症対応のため、他部局からの応援職員等の時間外勤務手当。	R3.4	R4.3	1,077,009	736,106	736,106	0	100,626	635,480	<p>【実施状況】</p> <p>支給要件を満たす職員に対して、時間外勤務手当を適正に支給した。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>必要な人員体制を確保することが可能となり、新型コロナウイルス感染症の発生やまん延の防止に向けた取組を円滑に実施することができた。</p>	
48	新型コロナウイルス感染症周知啓発等	保）保健所	新型コロナウイルス感染症の感染対策について、幅広い世代を対象とした行動変容を促す意識啓発等を多種啓発により実施。	R3.4	R4.3	8,400	1,291	1,291	0	1,291	0	<p>【実施状況】</p> <p>感染予防の啓発に関する動画やポスターを作成し、SNSや地下鉄駅構内での掲示等により情報発信を行った。また、市内大学生やすすきの地区の事業者等を対象とした啓発セミナーを行った。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>感染対策の重要性について、さまざまな媒体を通じて情報発信したことや、重点的な対策が必要な方に対象を絞ったセミナーを実施することにより、感染対策への意識向上や行動変容につながり、感染拡大防止の一助を担ったものと考えている。</p>	
49	宿泊施設応援金給付事業	経）観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症によって特に大きな影響を受けている宿泊事業者に対し、感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を助成することで、観光客が安心して札幌を訪れていただける環境を整備。	R3.5	R3.8	306,000	278,911	278,911	0	278,911	0	<p>【実施状況】</p> <p>市内の約800施設の宿泊事業者に対し、感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を給付。</p> <p>【事業の効果等】</p> <p>市内宿泊事業者に感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を給付したことで、観光客が安心して札幌を訪れていただくための受入環境の整備につなげることができた。</p>	

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								事業費	国庫補助額	交付金充当額		
50	宿泊施設感染症対策事業	経) 観光・MICE推進部	宿泊事業者に対し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にかかる設備整備・改修経費の補助を助成することで、観光客が安心して札幌を訪れていただける環境を整備。	R3.6	R4.2	101,000	67,690	67,690	0	67,690	0	<p>【実施状況】 第二次宿泊施設感染症対策等支援補助金補助件数：30件</p> <p>【事業の効果等】 非接触対応設備などの感染症対策を中心に、宿泊施設が取り組む設備投資に対し支援することで、来札観光客にとつての安心・安全な旅の提供に寄与できた。</p>
51	就業サポートセンター等事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルス感染症の影響により、離職や休職を余儀なくされた方に対する相談体制の拡充、感染拡大防止に向けたオンラインの活用による就職活動（Web面接）の支援。	R3.4	R4.3	14,000	14,000	14,000	0	14,000	0	<p>【実施状況】 新型コロナ専門相談窓口実績 ・利用者数：延べ591人、登録者数：132人、就職者数：50人 ・開拓求人件数：14,015件、開拓求人数：24,501人 WEB面接トレーニングルーム実績 ・利用者数：延べ81人、セミナー受講者数：75人</p> <p>【事業の効果等】 コロナの影響により離職や休業を余儀なくされた求職者に対して、専門相談員によるきめ細かな職業相談・職業紹介の実施により、感染症の影響で悪化した雇用情勢下においても、一定の就職実績に結びついた。また、「正社員募集求人」や「急募求人」など、コロナ専門窓口独自の求人の開拓に力を入れ、当該窓口を利用する求職者への支援を行った。</p>
52	テレワーク普及促進事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルス感染防止策として在宅勤務が推奨されているため、市内中小企業を対象としたテレワーク導入を支援する常設相談窓口の開設。	R3.4	R4.3	59,000	57,765	57,765	0	57,765	0	<p>【実施状況】 来所人数：450人、電話相談：2,955件</p> <p>【事業の効果等】 テレワークに係る各種相談や機器展示・体験コーナーの設置及びセミナーの開催等により、テレワークの導入及び定着の推進を図ることができた。</p>
53	公立学校情報機器整備費補助金	教) 生涯学習部	市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における1人1台端末の初期導入時におけるGIGAスクールサポーターの配置。	R3.10	R4.3	54,868	54,868	54,868	27,434	27,434	0	<p>【実施状況】 令和4年度からの1人1台端末の更なる活用促進に向け、市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（計308校）にGIGAスクールサポーターが各校6回の訪問を行い、校内研修を実施。</p> <p>【事業の効果等】 GIGAスクールサポーターの校内研修により、札幌市教育アクションプラン（後期）に掲げる施策「教育活動におけるICT活用の促進」の成果指標「授業や校務にICTを効果的に活用できる教員の割合」について、2019年度には73.6%であったが、2021年度には80%に改善した。なお、教職員へのICT支援については、ICT機器・ネットワーク等の不調が生じた場合等に技術的なサポートを行うヘルプデスク窓口の設置や教育用ソフトの活用研修の開催等も実施しており、引き続き、1人1台端末の活用促進に取り組む。</p>
54	都心まちづくり推進	政) 都心まちづくり推進室	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減取分を支援し、施設の存続を図るため、北3条広場の指定管理費（運営管理費）の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	22,000	20,501	20,501	0	20,501	0	<p>【実施状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊行事の延期・中止に伴い発生した、旅行者者に対するキャンセル料支払いを実施。</p> <p>【事業の効果等】 保護者等の負担を軽減し、安全に宿泊研修や見学旅行の実施を確保することができたが、旅行者者からの請求内容の確認等が煩雑であり、支払い時間を要している点が課題である。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
55	札幌駅前通地下広場維持管理	政) 総合交通計画部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、札幌駅前通地下広場の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	52,000	50,477	50,477	0	50,477	0	【実施状況】 交付実績：127,389千円 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。
56	地域コミュニティ施設運営管理	市) 地域振興部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、地域コミュニティ施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	107,000	105,497	105,497	0	105,497	0	【実施状況】 交付実績：105,497千円 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。
57	男女共同参画センター運営管理	市) 男女共同参画室	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、男女共同参画センターの指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	17,000	17,000	17,000	0	17,000	0	【実施状況】 交付実績：17,000千円 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。
58	指定管理施設運営管理	市) 文化部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、下記の施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。 <対象の施設> 札幌芸術の森、札幌市民ギャラリー、札幌コンサートホール、教育文化会館、札幌市資料館、札幌市民交流プラザ、時計台、豊平館、旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮	R3.4	R4.3	359,000	352,879	352,879	0	352,879	0	【実施状況】 交付実績：352,879千円 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。
59	NPOの情報発信力強化支援事業	市) 地域振興部	コロナ禍によりNPOの活動が制限されているため、オンライン化支援等を行い情報発信力を強化することで、支援を必要としている市民に対し効果的に情報を届け、必要な支援につなげる。	R3.10	R4.3	11,000	9,301	9,301	0	9,301	0	【実施状況】 ①情報発信力向上セミナー、②WEBページ作成に関する情報整理アドバイザー派遣、③WEBページ作成補助金交付、④情報発信力強化支援パンフレット企画制作を実施した。 ①の参加者は、47名(延べ83名)。②は10団体に対し、29回のアドバイスを実施。③は5団体へ交付決定した。④は2種類の冊子を50,000部ずつ作成し、関係箇所へ配布した。 【事業の効果等】 参加者から、情報発信についてはSNSだけでなく、ウェブサイトをしっかり作るべきだと分かったという意見や、動画の掲載を考えていたが、文字での情報発信が基本だということが分かったという意見が寄せられた。情報発信力の強化に向けた取り組みは、NPO等にとって新たな情報発信ツールを得る機会にもつながることであり、この取り組みはNPO等の活動領域を広げることにつながっていくものと考えられる。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
60	文化芸術活動再開支援事業	市) 文化部	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている文化芸術活動において、劇場、ホール、ライブハウス、ギャラリー等の施設・設備使用料及び機器リース料、外部委託料を補助することで、文化芸術に携わる方々（施設関係者、アーティスト等）の活動の再開を支援し、市内文化芸術活動の早期の復興を図る。	R3.4	R4.3	312,000	138,299	138,299	0	138,299	0	<p>【実施状況】 公演行事3,046件、展示行事354件、計3,400件へ支援金を交付。</p> <p>【事業の効果等】 支援金により、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた文化芸術に携わる方々の活動再開に繋がりを、また、文化芸術に係るイベントが実施されることにより、市民の鑑賞機会確保につながった。</p>
61	ウインタースポーツ普及振興	ス) スポーツ部	コロナ禍における子どもたちのウインタースポーツ体験の機会を確保するため、札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校のスキー学習のバス増便に係る費用助成を実施。	R3.10	R4.3	157,000	115,772	115,772	0	115,772	0	<p>【実施状況】 対象校308校(分校を除く)のうち、223校から申請があり、バス増便分の支援を行った。申請した学校で実際に支援したバス台数は1,490台であった。</p> <p>【事業の効果等】 コロナの影響による学級閉鎖等で急遽スキー学習の中止がなされる学校もあった中、対象校の70%以上が助成を利用し、ウインタースポーツ体験の機会確保に十分に繋がったと考えられる。</p>
62	体育施設運営管理	ス) スポーツ部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、下記の施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。 ＜対象の施設＞ 体育館グループ、温水プールグループ、美香保体育館、スケート施設グループ、屋外競技場施設グループ、スポーツ交流施設(つどいむ)、ジャンプ競技場等、札幌ドーム	R3.4	R4.3	271,000	251,766	251,766	0	251,766	0	<p>【実施状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を補填するため、下記の施設の指定管理費(運営管理費)に追加で支払いを行った。</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
63	社会福祉総合センター等運営管理	保) 総務部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、社会福祉総合センターの等指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	2,000	2,000	2,000	0	2,000	0	<p>【実施状況】 交付実績：2,000千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
64	保養センター駒岡運営管理	保) 高齢保健福祉部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、保養センター駒岡の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	55,000	53,913	53,913	0	53,913	0	<p>【実施状況】 交付実績：53,913千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費	補助対象外経費			実施状況と事業の効果等
									国庫補助額	交付金充当額	その他	
65	健康づくりセンター運営管理	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、健康づくりセンターの指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	20,000	18,046	18,046	0	18,046	0	<p>【実施状況】 18,046千円を指定管理費として追加した。</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設の休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
66	指定管理施設運営管理	子) 子ども育成部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、児童会館・子ども劇場、若者支援施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	21,000	18,877	18,877	0	18,877	0	<p>【実施状況】 ・児童会館 指定管理施設(児童会館)109施設 ・子ども劇場及び若者支援施設 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援した。 子ども劇場の指定管理費を3,000千円追加。 若者支援施設の指定管理費を6,446千円追加。</p> <p>【事業の効果等】 ・児童会館 新型コロナウイルス感染症の影響による施設の利用料(キャンセル料)に係る減収分を支援したことで、施設の存続に寄与し、安定した運営を行うことができた。 ・子ども劇場及び若者支援施設 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を、子ども劇場及び若者支援施設の指定管理費(運営管理費)に追加することで、適切な施設運営を支援することができた。</p>
67	産業振興センター運営管理	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、産業振興センターの指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	20,000	19,253	19,253	0	19,253	0	<p>【実施状況】 交付実績：19,253千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
68	飲食店の未来応援事業	経) 産業振興部	購入型クラウドファンディングを活用した、市内飲食店で利用できる前売りのプレミアム付食事券の発行。	R3.10	R4.3	200,000	199,079	199,079	0	199,079	0	<p>【実施状況】 クラウドファンディングにより、約4.5億円の支援を集めるとともに、プレミアム分として約1.3億円をプラスした合計約5.8億円を参加飲食店(1,360軒)に支援。</p> <p>【事業の効果】 参加飲食店に負担の無い形で、購入型クラウドファンディングによる支援を実施したことにより、飲食店の早期の売上回復や当面の運転資金確保につながる取り組みとなった。</p>
69	観光需要回復支援補助金事業	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による観光需要減少からの早期回復を図るため、観光事業者等が感染防止対策を徹底し実施する様々な取組を支援。	R3.10	R4.3	320,000	277,563	277,563	0	277,563	0	<p>【実施状況】 25事業者からの申請のうち16件を採択し、観光需要回復に資する様々な事業を実施。</p> <p>【事業の効果等】 飲食店、観光施設、宿泊施設、エンターテインメントなどの事業者が連携した事業者への補助を実施したことで、観光需要の回復に一定程度寄与するとともに、多種多様な事業者への支援にもつながった。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
70	観光施設運営管理	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、札幌コンベンションセンターの指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	16,000	15,865	15,865	0	15,865	0	<p>【実施状況】 交付実績：15,865千円。</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
71	MICE推進事業	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症の影響により、MICE開催が困難となっている中で、現地参加とオンラインを併用するハイブリッド開催のコンベンションに対し、オンライン配信に係る経費等を助成。	R3.4	R4.3	10,000	6,578	6,578	0	6,578	0	<p>【実施状況】 6件のコンベンションから申請があり、各600千円~1,000千円の助成金を交付。</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症が大きい中、コンベンションの開催を中止・オンラインへの代替とせずハイブリッド開催してもらうことができた。ハイブリッド開催は経費が高額となることも多いため、本助成金がハイブリッド開催することの一助となった。</p>
72	テレワーク普及促進事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルス感染防止策として在宅勤務が推奨されているため、市内中小企業を対象としたテレワークの導入に係る経費への補助。	R3.4	R4.3	300,000	173,810	173,810	0	173,810	0	<p>【実施状況】 411社へテレワークの導入に必要な機器購入等に係る補助を実施。</p> <p>【事業の効果等】 補助により市内中小企業等のテレワーク導入が進んだことで、人流抑制による接触リスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。</p>
73	サッポロさとらんど運営管理	経) 農政部	新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、サッポロさとらんど指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。	R3.4	R4.3	16,000	14,903	14,903	0	14,903	0	<p>【実施状況】 交付実績：14,903千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
74	家庭ごみ収集感染症対策費	環) 環境事業部	新型コロナウイルスの感染予防策として、市民生活に不可欠なサービスの1つである家庭ごみ収集を安定的に継続するための直営職員のマスク及び手指消毒液を購入。	R3.4	R4.3	3,200	882	882	0	882	0	<p>【実施状況】 飛沫感染防止用のマスク、手指消毒用消毒液、アルコール検知器用消毒液を購入した。</p> <p>【事業の効果等】 家庭ごみ収集業務の直営職員がマスク、消毒液を使用することで、感染症対策を強化できた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象				補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								事業費	国庫補助額	交付金充当額	その他		
75	家庭ごみ収集運搬に従事する委託事業者の感染症対策事業	環) 環境事業部	新型コロナウイルスの感染予防策として、市民生活に不可欠なサービスの1つである家庭ごみ収集を安定的に継続するための家庭ごみ収集委託事業者のマスクを購入。	R3.4	R4.3	4,200	3,993	3,993	0	3,993	0	0	<p>【実施状況】 委託事業者の感染症対策として、マスク着用を義務付けた。</p> <p>【事業の効果等】 家庭ごみ収集業務の委託従事者がマスクを着用することで感染症対策を強化することができた。</p>
76	公園管理	建) みどりの推進部	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、下記の施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。</p> <p><対象の施設> 中島公園・豊平川緑地上流、円山公園、百合が原公園、モエレ沼公園、川下公園・北郷公園・豊平川緑地下流、豊平公園、平岡公園・清田南公園、農試公園・発寒西陵公園、手稲福積公園、北発寒公園・前田公園、前田森林公園・明日風公園・星置公園・山口緑地、西岡公園・西岡中央公園、月寒公園・吉田川公園、美香保公園・伏古公園・丘珠空港緑地、屯田西公園・太平公園・新琴似グリーン公園、厚別山本公園・もみじ台緑地・青葉中央公園・大谷地流通団地東側緑地、あいの里公園・茨戸川緑地、藻南公園・石山公園・常盤公園・小金湖さくらの森、五天山公園・宮丘公園</p>	R3.4	R4.3	85,000	80,649	80,649	0	80,649	0	0	<p>【実施状況】 交付実績：80,649千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
77	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	教) 生涯学習部	宿泊研修や見学旅行の延期・中止に伴い発生したキャンセル料を公費で補填することにより、保護者等の負担を軽減し、かつ旅行者に対する支援を実施。	R3.4	R4.3	202,383	180,917	180,917	0	160,595	20,322	0	<p>【実施状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊行事の延期・中止に伴い発生した、旅行者に対するキャンセル料支払いを実施。</p> <p>【事業の効果等】 保護者等の負担を軽減し、安全に宿泊研修や見学旅行の実施を確保することができたが、旅行者からの請求内容の確認等が煩雑であり、支払に時間を要している点が課題である。</p>
78	指定管理施設運営管理	教) 生涯学習部	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援し、施設の存続を図るため、下記の施設の指定管理費(運営管理費)の追加に係る費用を交付。</p> <p><対象の施設> 生涯学習センター、青少年山の家、定山溪自然の村、青少年科学館、月寒公民館、市民ホール</p>	R3.4	R4.3	134,000	127,389	127,389	0	127,389	0	0	<p>【実施状況】 交付実績：127,389千円</p> <p>【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症の影響による施設のキャンセル料・休館に係る減収分を支援したことで、施設運営の安定化及び感染拡大防止に寄与することができた。</p>
79	避難場所環境整備	危) 危機管理対策部	発災時、避難所において避難者の感染リスクの低減を図るため、感染対策を踏まえた物質(排便収納袋)の増強を図る。	R3.4	R4.3	10,750	10,009	10,009	0	10,009	0	0	<p>【実施状況】 R4.1に排便収納袋を調達。R4.6に対象となる全指定避難所(基幹)約300カ所への感染症対策物資配備が完了。</p> <p>【事業の効果等】 排便収納袋を指定避難所(基幹)に配備したことにより、避難所での感染症対策を強化することができたといえる。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
80	文書管理システム再構築	総) 行政部	文書管理システムの老朽更新を契機としたシステムの再構築を行い、行政事務のデジタル化を推進することで、接触機会を軽減し、職員の感染症対策に寄与する。	R3.4	R4.3	104,876	101,967	101,967	0	96,219	5,748	<p>【実施状況】 令和4年5月より新文書管理システムが稼働。これに併せて関係規程の整備を行い、決裁事務を含む文書事務を文書管理システムで行うことを原則化することで、文書事務のデジタル化を推し進めた。 令和3年度は214,057件（令和3年5月～令和4年3月）の電子決裁が行われた。</p> <p>【事業の効果等】 システムの導入までは2%程度であった電子決裁率が56%（令和3年度：電子決裁件数÷文書管理システムで処理すべき起案文書数）まで向上。在宅勤務時でも決裁等の事務が可能となるなど、行政事務のデジタル化に貢献した。今後は電子決裁率の更なる向上に向け、庁内への情報発信等を行っている。</p>
81	庁内ネットワーク再構築事業	デ) 情報システム部	庁内ネットワークの再構築により、インターネット上の利便性の高いサービスを安全に活用できる環境を構築することで、職員のテレワーク環境拡充によるコロナ禍における業務継続性の向上と新型コロナウイルス感染症の感染防止の徹底。クラウドサービスの活用による行政からの積極的サービス提供、市民の多様なニーズへの迅速な対応が可能な業務環境を実現する。	R3.4	R4.3	203,629	152,646	152,646	0	152,646	0	<p>【実施状況】 ・クラウドを活用した新グループウェア（Microsoft 365）の導入に向けた検討・設計 ・クラウド型仮想デスクトップ導入に向けた実証実験 ・業務端末のノート化及び集中調達・管理に向けた検討</p> <p>【事業の効果等】 Microsoft 365の令和4年度導入を確実なものとしたほか、令和5年度のクラウド型仮想デスクトップ導入に向けた検討など、テレワーク環境の拡充やクラウドサービスの活用に向けた環境構築を進めることができた一方、環境構築には相当の時間を要することから、早期の効果発現のため、引き続き取組を確実に進めていかなければならない。</p>
82	ハイブリッドクラウド基盤構築事業	デ) 情報システム部	庁内システムの運用環境をハイブリッドクラウド構成に再構築することで、庁内システムの構築に柔軟に対応できるようにするとともに、新型コロナウイルス感染症等、緊急に対策実施が求められる場合であっても、必要なシステム導入を迅速に行えるようにする。	R3.4	R4.3	208,108	206,099	206,099	0	206,099	0	<p>【実施状況】 ・ハードウェア・ソフトウェア等の調達 ・ハイブリッドクラウド基盤の構築 ・旧基盤のシステムをハイブリッドクラウド基盤へ移行、運用開始</p> <p>【事業の効果等】 ハイブリッドクラウド基盤の運用開始により、緊急に対策実施が求められる場合であっても、必要なシステム導入を迅速に行える環境を整えることができた一方、当該基盤の活用事例が未だ少ないことから、今後は当該基盤の活用を一層推進していく必要がある。</p>
83	札幌ドーム等活用による運動機会増進事業	ス) スポーツ部	新型コロナウイルス感染症の影響により、夏季期間の屋外競技における大会や活動が減少したが、子どもたちの健やかな健康を維持していくため、冬季間において子どもたちの運動機会の増進を目的に、札幌ドームの施設利用料等を支援。また、同様に運動機会が不足している障がいのある方のため、身体を動かすことの楽しさを実感できるイベントを開催。	R3.12	R4.1	60,000	54,349	54,349	0	54,349	0	<p>【実施状況】 1 札幌ドームにおいて、「サッポロ スマイル交流大会 in 札幌ドーム」を下記のとおり開催 (1) 日程：2022年1月6日（木）～12日（水） (2) 大会参加者 ①札幌市少年軟式野球連盟加盟チーム女子選手（4年生から6年生）、②札幌市少年軟式野球連盟加盟チーム34チーム、③札幌地区で活動する日本サッカー協会加盟チーム68チーム (3) 大会内容 ①女子野球：トレーニング指導・野球指導・交流試合4試合・Tボール大会、②少年野球：交流試合17試合、③サッカー：交流試合68試合 2 障がいのある方を対象にスポーツ体験イベント「チャレンジスポーツフェスタ in 北ガスアリーナ46」を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止</p> <p>【事業の効果等】 1 選手、観客併せて合計4,392人が来場し、冬季間における子どもたちの運動機会を確保することができた。 2 募集開始から中止決定まで5日程度となってしまうが、申込や多くの問い合わせがあるなど、一定のニーズがあったことが確認できた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
84	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金付加給付	保) 総務部	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金(以下「自立支援金」という。)を再支給する世帯は、初回支給時に熱心な求職活動を行ったにもかかわらず、なお自立が困難であった世帯である。これらの世帯は、緊急小口資金等の特例貸付を利用できず、自立支援金を生活の拠り所にしており、特に生活に困窮していることから、こうした世帯が生活保護に至ることなく、自立支援金の再支給期間中に困窮状態から脱却するための緊急的な支援として、市独自に支給額の上乗せを実施。	R4.1	R4.3	36,000	50,510	50,510	0	50,510	0	【実施状況】 (再支給世帯のみ) 令和3年度末現在、申請世帯数2043件に対し、支給決定件数5,051件(のべ世帯数)を支給。(R4.4.7支給決定者を含む) 支給額は1件あたり10,000円。 【事業の効果等】 (初回支給世帯及び再支給世帯) 令和3年度末現在、支給決定件数14,986件(のべ世帯数)に対する求職活動報告書件数(のべ世帯数)は11,198件(報告率75%)であり、困窮状態から脱却するため、新たな就労に円滑に移行するための支援につながった。
85	中小企業融資促進費	経) 産業振興部	コロナ対応のための資金等に関し、北海道信用保証協会及び金融機関への制度融資に係る損失の一部補償により、貸し渋り等を防止し中小企業の資金繰りを支援。	R3.4	R4.3	424,000	39,116	14,768	0	14,768	0	【実施状況】 コロナ関連資金に係る損失補償を行い、9件(14,768千円)分を補償した。 【事業の効果】 コロナの影響により減収となった中小企業等の資金調達の円滑化と返済財源の負担軽減を図り、経営の安定化と事業の継続を支援することができた。
86	休業時貸与用モバイルルータの通信料負担事業	教) 生涯学習部	市立の小学校、中学校において、新型コロナウイルス感染症等による休校や学年・学級閉鎖により、GIGAスクール構想に基づいて整備した1人1台端末を持ち帰り学習する際、Wi-Fi環境が整っていない家庭に対して貸与するモバイルルータの通信料。	R3.4	R4.3	2,031	4,073	4,073	0	4,073	0	【実施状況】 令和3年4月～令和4年3月の期間において、新型コロナウイルス感染症等による休校や学年・学級閉鎖に係る貸与用モバイルルータ4,093台分の通信料を負担。 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖の際に、インターネット環境がない家庭に対し、モバイルルータの貸し出しを行い、必要に応じてオンライン学習を実施することができた。
87	GIGAスクール構想1人1台端末代替機整備事業	教) 生涯学習部	市立の小学校、中学校において、新型コロナウイルス感染症等による休校や学年・学級閉鎖時に家庭に持ち帰っている1人1台端末が故障した際、学びを止めないために用いる故障代替機の整備。	R3.4	R3.8	153,512	153,512	153,512	0	153,512	0	【実施状況】 市立の小学校、中学校において、新型コロナウイルス感染症等による休校や学年・学級閉鎖時に家庭に持ち帰っている1人1台端末が故障した際、学びを止めないために用いる故障代替機4,184台を整備。 【事業の効果等】 新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖の際に、端末の故障等が発生した児童生徒に対し、代替機の貸し出しを迅速に行い、必要に応じてオンライン学習を実施することができた。
88	飲食店等感染防止対策協力支援費	経) 産業振興部	札幌市内における営業時間短縮要請等に応じた事業者への協力支援金の支給。	R3.4	R4.4	73,900,308	73,900,308	73,900,308	0	59,062,398	14,837,910	【実施状況】 令和3年4月27日から10月14日まで、断続的に行われた営業時間短縮要請に際し、延べ86,301施設に対して協力支援金を支給した。 【事業の効果】 営業時間短縮要請に協力した事業者に対して金銭的な支援を行うことで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進を図ることができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和3年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			補助対象外経費	実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他			
89	飲食店等感染防止対策協力支援費	経) 産業振興部	札幌市内における営業時間短縮要請等に応じた事業者への協力支援金の支給。	R4.1	R4.12	21,099,413	21,099,413	0	0	16,915,795	4,183,618	0	<p>【実施状況】 令和4年1月27日から3月21日まで行われた営業時間短縮要請に際し、延べ28,912施設に対して協力支援金を支給した。</p> <p>【事業の効果】 営業時間短縮要請に協力した事業者に対して金銭的な支援を行うことで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進を図ることができた。</p>